

催し・講座

消費生活センター

くらしに役立つ学習会

【町田市の在宅医療～現役医師に聞く町田の在宅医療の現状とこれから】

在宅で安心して医療と介護を受けながら生活を送るために、在宅医療の現状とこれからの課題について学びます。

対市内在住、在勤、在学の方

日2月10日(水)午前10時～正午

場町田市民フォーラム

講医療法人社団幸益会理事長・川村益彦氏

定20人(申し込み順)

申1次受付＝1月15日正午～19日午後7時にイベシス(インターネット)

コード210120Dへ/2次受付＝1月20日正午～2月2日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスへ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に3人)は併せて申し込みを。

問消費生活センター☎725・8805

家族介護者教室

司法書士を講師にお迎えし、エンディングノートの書き方、任意後見

制度、遺言について学びます。

対市内在宅高齢者の家族介護者

日2月27日(土)午前10時～正午

場レストランレイス(能ヶ谷)

対自分で考える「ライフコーディネーター」

定10人(申し込み順)

申電話で鶴川第2高齢者支援センター(☎737・7292)へ。

問高齢者福祉課☎724・2140

認知症サポーター

ステップアップ講座

対認知症サポーター養成講座を受講した方

日2月13日(土)午後1時30分～4時30分

場わくわくプラザ町田

対認知症の基礎知識の復習と、認知症の方とのコミュニケーションの取り方について実践的な事例で学ぶ

定20人(申し込み順)

申1月20日正午～2月9日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード210120Aへ。

問高齢者福祉課☎724・2140

町田ファミリー・サポート・センター 子育てのお手伝いをしてみませんか

【保育サポート講習会】

受講後、同センターの援助会員(有

償ボランティア)として登録し、活動していただきます。

対市内在住の保育サポートができる満20歳以上の方

※妊婦の方は、安全のため受講をご遠慮ください。

日・日2月2日(火)、午前10時～正午＝入会説明会、午後1時～3時＝心・体の発達と病気、3日(水)、午前10時～正午＝保育の心、午後1時～3時＝子どもの発達と遊び、4日(木)、午前10時～正午＝子どもの食事、午後1時～4時＝普通救命講習

※初日に会員証に貼付する写真(縦3cm×横2.5cm、裏面にボールペンで記名、6か月以内撮影)をお持ちください。

場町田市民フォーラム

費1500円(普通救命講習の教材費)

申1月26日までに電話またはFAXで同センター(☎703・3990FAX732・3193)へ。

※講習会の詳細は、同センターへお問い合わせください。

問子育て推進課☎724・4468

新たな出会いが待っています!

町田市介護人材バンク

【出張・就労相談会in忠生市民センター】

資格や経験は不問です。希望職種や勤務形態などに応じた多様な働き方を支援します。

対介護施設に就職を希望する方

日1月27日(水)午後1時30分～4時

場忠生市民センター会議室2

※事前予約は町田市介護人材バンクへ(予約無しでの参加も可)。

問同バンク☎860・6480(受付時間＝祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課☎724・2916

参加者募集

木こり応援隊

北部丘陵の里山環境を整備するため、樹林地の下草刈り、竹の伐採及び伐採した樹木の枝落としをしていただける方を募集します。

作業後は、地域の農業者とお弁当を食べながら交流します。

※このイベントは保険未加入です。加入を希望する方は各自で加入をお願いします。

対20歳以上の方

日・日2月13日(土)、作業＝午前9時30分～午後0時30分、交流会＝午後1時～2時ごろ、集合は農業研修農場駐車場(小野路町281)

定15人(申し込み順)

費850円(昼食代)

申1月20日正午～31日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード210120Eへ。

問農業振興課☎724・2164

市立博物館出張展示 「でっかいことはいいことだ!」 並べてみようアジアのつぼ」展 問市立博物館☎726・1531

市立博物館は(仮称)国際工芸美術館の開館に向けて、工芸美術の魅力を発信しています。市立博物館所蔵のアジア各地で製作されたつぼ



五彩雲龍文壺 中国

19作品を展示し、その形や装飾の多様性を紹介します。

会期2月2日(火)～14日(日)、午前10時～午後5時

休館日月曜日

場国際版画美術館市民展示室

関連イベント

【①体験講座「マンマーのつぼに花を飾ろう!」】

市立博物館が所蔵しているつぼの周りを講師が花で飾り付けます。参加者は用意している花を各自で生け、講師と一緒に作品を完成させます。

※小学2年生以下は保護者同伴でおいでください。

日2月6日(土)午後2時～3時



褐釉貼花文三耳壺 マンマー

講華道家・小日向庸三氏

定16人(申し込み順)

【②体験講座「ガラスに彫ってみよう!」】

市立博物館が所蔵しているガラス作品のお話を聞いた後、ペン型の回転工具を使ってガラスのコップに好きな文様を彫ります。できあがった作品は当日持ち帰りできます。

対小学3年生以上の方

※見学はできません。

日2月13日(土)午後1時～2時、午後3時～4時(各回とも同一内容)

講ガラス作家・後閑博明氏

定各16人(申し込み順)

費500円

場国際版画美術館

申1月19日正午～2月2日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード①210119A②210119Bへ。



できあがりサンプル(実際に使用する器とは異なる場合も有り)

「農活」でリフレッシュ! 2021年度農園利用者を募集します

問農業振興課☎724・2166

市内には、さまざまな農業体験メニューがあります。仕事の息抜きや健康増進、食育など目的に合わせて「農活」を始めませんか。

	農業体験農園	七国山ファーマーズ農園	忠生・金森・三輪緑山市民農園
概要	農家の指導のもと、区画割りした畑で種まき、苗の植え付けから収穫まで、1年間で約20種類の野菜作りを楽しめます。農具・種・苗等も準備不要で、初心者でもプロ並みの野菜が作れます。	農業資材の売店やトイレ、貸出農具を備えた施設「七国山ファーマーズセンター」が併設されている、JA町田市が設置する区画貸し農園です。	市が設置する区画貸しの市民農園です。自由に作付けができますが、指導はついていないので、ある程度農作業に自信のある方向けです。
対象	自家用車を使わず農園に来ることができる方	市内在住の、年間を通じて熱心に耕作できる、自家用車を使わず農園に来ることができる方	市内在住の、自家用車を使わず農園に来ることができる方
期間	4月～2022年2月(11か月、更新可)	4月～2022年2月(11か月)	4月～2024年2月(2年11か月)
場所・定員	○サンフィール・楽園(小山町1167-1) 10区画 ○ななくに農園(野津田町2160) 30区画 ○本町田・河原農園(本町田2124) 30区画 ○森野ファーム・渋谷(森野4-233) 10区画 ○千都の杜・クレインファーム(能ヶ谷6-3000-18) 3区画 ○つくし野ファーム(つくし野3-20-4) 10区画 ※いずれも抽選です。 ※場所の詳細は町田市ホームページをご覧ください。 ※いずれも駐車場はありません。	○七国山ファーマーズ農園(野津田町2176-1) 募集区画＝30㎡ 15区画(抽選) 交通＝小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田経由野津田車庫行き、または鶴川駅行きバスで「薬師ヶ丘」下車、徒歩約10分 ※駐車場はありません。	○忠生市民農園(木曾西2-2-6外) 募集区画＝30㎡ 58区画 ○金森市民農園(金森東2-1017外) 募集区画＝30㎡ 43区画、20㎡ 6区画 ○三輪緑山市民農園(三輪緑山4-15-5外) 募集区画＝30㎡ 35区画、20㎡ 10区画 ※公開抽選で当選者・補欠者・利用区画を決定します。 ※詳細は募集案内をご覧ください。募集案内は、農業振興課(市庁舎9階)、各市民センター、各連絡所で配布しています(町田市ホームページでダウンロードも可)。 ※いずれも駐車場はありません。
費用	年額 約30㎡区画＝4万2000円(農具・種・苗などは農園主が用意)	年額 30㎡区画＝2万2000円(農具・種・苗・資材などは利用者負担)	年額 30㎡区画＝2万3400円(予定) 年額 20㎡区画＝1万5600円(予定) (農具・種・苗・資材などは利用者負担)
申し込み	往復ハガキに住所・氏名・電話番号・年齢・希望農園名、返信用にも宛先を明記し、2月8日まで(消印有効)にJA町田市経済センター農業体験募集係(〒194-0035、忠生3-7-2)へ	往復ハガキに住所・氏名・電話番号、返信用にも宛先を明記し、2月26日まで(消印有効)にJA町田市経済センター七国山ファーマーズ農園係(〒194-0035、忠生3-7-2)へ	募集案内に添付の申込書に、住所・氏名(世帯主名)・電話番号等の必要事項を記入し、1月29日まで(消印有効)に郵送で農業振興課へ(一世帯につき一通まで)。
問い合わせ	JA町田市経済センター営農支援課☎792・6111		農業振興課☎724・2166